

まちのこども作品展 vol.2

Machi no Kodomo Exhibition vol.2

石と出会ったよ Finding Hope in Lost Rocks

2013年9月、こどもたちは石巻市雄勝の「石」に出会いました。
にぎりしめて感じたことを言葉に表すのはとてもむずかしいことでしたが、
心の中からはたくさんの色やリズムがあふれてきました。



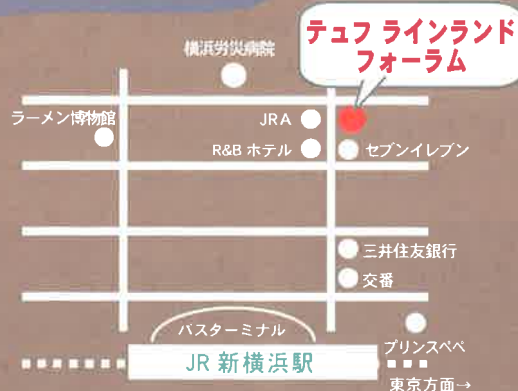
2014年2月4日(火)～
2014年4月30日(水)
テュフ ラインランド フォーラム
入館無料
9:00～18:00 (土・日・祝日は休館)

横浜市港北区新横浜 3-19-5 新横浜第二センタービル 1階

TEL:045-470-1860

JR 東海道新幹線 / JR 横浜線「新横浜駅」より徒歩5分

横浜市営地下鉄ブルーライン「新横浜駅」7番 / 8番出口より徒歩2分



TÜVRheinland®
Genau. Richtig.

子どもたちが約 300 個の被災地の「石」と出会い、
ひとりがひとつの「石」を選びました。

その「石」を選んだ理由。

『心で話しかけたら不思議な言葉で答えてくれたから』、

『写真で見た川の形と同じだから』

『自分にとっても似ているなぁと思ったから』、

『めらしたらきれいな模様が出てきた』 ……

こころの中で「石」と会話しながら出来上がった作品。

『知らないうちにどんどん描いちゃった』、

『明るく、平和で楽しかった時があったと思うので、その時の様子を想像して描いた』、

『きれいで、静かな川を思い浮かべて描いた』、

『ひみつ!』

石巻市雄勝の「石」と出会ってどのような作品が生まれたのか、…

子どもたちのメッセージを感じ取っていただければ大変嬉しく思います。



横浜市立東山田中学校コミュニティハウス

大人も子どもも一緒につどう場所

平成 17 年神奈川県初のコミュニティスクール（地域運営学校）東山田中学校の開校と共に、東山田中学校コミュニティハウスがオープンしました。ここは身近な生涯学習の場、地域活動の場、そして地域と学校を結ぶ場等々たくさんの目的を持つ市民利用施設です。

私たちが一貫として掲げてきたのは、「大人も子どもも一緒につどい、一緒に学ぶ」という考えです。たとえば、コーラスグループの音が響いていたり、親子で絵本を読んでいたりと、また PTA のお母さん方がミーティングをしているそばで小学生が遊んでいたりと、……。そんな光景が日常のこの場所は、赤ちゃんからお年寄りまで年間約 3 万 8 千人が利用しています。

土曜クラブは東山田中コミュニティハウスの柱となるプログラムのひとつで、天体観測や化学実験などの「サイエンス」、地域に密着した「アート」などを年間通して学習します。今回は「アートクラス」で作成した作品を展示しています。



横浜市立東山田中学校コミュニティハウス

〒224-0023

横浜市都筑区東山田 2-9-1

TEL/FAX 045-591-7240

E-mail ch-higashiyamata@tsuzuki-koryu.org

協力：一般社団法人復興教育支援ネットワーク



やまたろう

東山田中学校区のシンボルマーク「やまたろう」平成 19 年、公募作品から日比野克彦氏監修のもと決定しました。

やまたろうねっと（東山田中学校区コミュニティサイト）

www.yamataro.net